



PRESS RELEASE
報道関係 各位

2021年12月12日
公益財団法人日本パラスポーツ協会
日本パラリンピック委員会

パラリンピックオーダー(勲章)を 国際パラリンピック委員会(IPC)理事・山脇康氏が受賞

2021年12月11日、国際パラリンピック委員会(IPC)総会の中で、パラリンピックムーブメントに関わる人が得ることのできる最高の栄誉であるパラリンピックオーダー(勲章)が、山脇康氏に授与されることが発表されました。

パラリンピックオーダーは、パラリンピックムーブメントに関わる人が得ることのできる最高の栄誉であるとされており、パラリンピックの理想を行動で示した人、パラリンピックスポーツで顕著な進歩を遂げた人、パラリンピックのために優れた貢献をした人を称えるために贈られる賞です。

山脇氏は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の中1年延期された東京2020パラリンピック競技大会において、IPC理事および大会組織委員会副会長として開催に向けて尽力されたこと、IPCおよび加盟組織へのパートナーシップの拡大を導いたこと、パラリンピック教材「I'm POSSIBLE」を通じたパラリンピック教育の国際的な普及への多大なる貢献等が評価されての受賞となりました。

山脇氏は、2014年より～2019年まで公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会(JPC)委員長を務め、2013年よりIPC理事に就任、2期8年に渡ってIPC理事としてご活躍され、2021年12月12日に任期を終えられました。

山脇氏の受賞にあたり、JPC会長・森和之のコメントを発表いたします。

「山脇康 IPC 理事のパラリンピックオーダー受賞に対し JPC を代表して心よりお祝い申し上げます。山脇氏のご尽力・ご貢献に心から敬意を表すとともに、JPC といたしましても、パラアスリートをはじめ関係諸団体とともに、引き続きパラリンピックムーブメントの推進に努めて参りたいと思います。」

以上

<本件に関するお問合せ先>
日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会
企画広報部 黒田・赤星
E-mail:jpcjpsa-media@parasports.or.jp